

## 第 68 回全日本総合男子ソフトボール選手権大会県予選 2 日目

会場:美咲町中央運動公園野球場

会期:2022/4/24 8:42~

### 代表決定戦

河童クラブ	0 0 1 0 1	2
環太平洋大学	6 4 1 0 5	16

※大会規定でコールドゲーム無し、90 分ゲームを採用。

河:吉田(4 回)笹尾(1 回) — 光元

環:井上 — 岩松

本塁打:轉法輪②、井上、谷口ま②、植田、山本、大西(以上環)

### 戦評

1 回裏、轉法輪の右中間への先頭打者本塁打で先制、続く井上もライトスタンドへ2 者連続となるソロホームランで 2-0。3 番好調の高草がショート強襲ヒットで出塁すると、4 番谷口(ま)がセンターバックスクリーンへツーランホームランを叩き込み 4-0。奥間がレフト前で出塁、内野ゴロでランナーが入れ替わり 1 死 1 塁から 7 番植田が 2 試合連続となるツーランホームランをセンターバックスクリーンに叩き込んで 6-0 と大きくリード。

2 回裏、1 番に戻り轉法輪がセンターバックスクリーンへ 2 打席連続となるソロホームランで 7-0。2 番は井上センター前ヒットで無死 1 塁。3 番高草もセンター前ヒットで続き無死 1.2 塁。4 番谷口(ま)が 1-0 も右中間スタンドへスリーランホームランを叩き込んで 10-0 と大きくリード。

3 回裏 1 死から途中出場の山本が左中間へソロホームランを放ち 11-1。

5 回に 2 つのエラーで 1 死 1.3 塁のピンチで内野ゴロの間に 1 失点で 11-2。5 回裏、7 番松田(り)が四球、1 死から有村がセンター前ヒット。1 番山本がセンター前のタイムリーヒットで 12-2。パスボールが絡んで 1 死 2.3 塁、代打安藝のライトへの犠飛で有村が生還し 13-2。

末田が四球で 1.3 塁からパスボールで 2.3 塁。ここで大西がライトスタンドへスリーランホームラン。ここで時間切れとなり 16-2。

先発井上は立ち上がりから丁寧な投球。3 回に四球から内野安打と進塁を許して内野ゴロの間に 1 失点で抑え中国予選への切符をつかんだ。